

年間授業計画

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科： 国語 科目： 言語文化

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 9 組

使用教科書： 精選 言語文化（第一学習社）

使用教材： 「体系古典文法」「体系古典文法準拠ノート」「解法古文単語350」（数研出版）「新明説漢文」「新明説漢文ノート」（尚文出版）  
「三訂版 よむナビ 古典 基礎編 1」（いづな書店）「新訂 総合国語便覧」（第一学習社）

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりしている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言語を効果的に使おうとしている。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
日本語の表記法 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。	・指導事項 オリエンテーション、日本語の表記法 ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、体系古典文法準拠ノート、新明説漢文、新明説漢文ノート		○		【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	5
「宇治拾遺物語」児のそら寝 【知識及び技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。	・指導事項 「宇治拾遺物語」児のそら寝 古文を読むために1 歴史的仮名遣い/いろは歌/五十音図/品詞分類/用言と活用形/動詞 ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、体系古典文法準拠ノート		○		【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	6
「宇治拾遺物語」絵仏師良秀 【知識及び技能】 古典に特徴的な語句や文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。	・指導事項 「宇治拾遺物語」絵仏師良秀 古文を読むために2 用言と活用形/形容詞・形容動詞/係り結びの法則/音便 ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、体系古典文法準拠ノート		○		【知識・技能】 古典に特徴的な語句や文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	5
1 学期 定期考査						○	○		1

<p>小説「羅生門」 【知識及び技能】作品の構成、場面や状況における登場人物の心情を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】表現の方法や特色、作品世界について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 「羅生門」 作者 芥川龍之介について</p> <p>・教材 教科書、国語便覧</p>			○	<p>【知識・技能】 語句や時代的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	10
<p>「徒然草」丹波に出雲といふ所あり 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「随筆」という文章の種類を踏まえて、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 「徒然草」丹波に出雲といふ所あり 接続助詞「ば」</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、体系古典文法準拠ノート</p>			○	<p>【知識・技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考・判断・表現】 「随筆」という文章の種類を踏まえて、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>「訓読に親しむ」「漁夫之利」 【知識及び技能】 漢文の基本構造と訓読について理解する。我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文の基本構造と訓読法、成句・格言を学び、わが国の文化と外国の文化との関係について理解し、自分のものの考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 「訓読に親しむ」 漢文の基本構造と訓読 ／再読文字</p> <p>「漁夫之利」 故事成語を読む 置き字</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、新明説漢文、新明説漢文ノート</p>			○	<p>【知識・技能】 漢文の基本構造と訓読について理解している。我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 漢文の基本構造と訓読法、成句・格言を学び、わが国の文化と外国の文化との関係について理解し、自分のものの考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>定期考査</p>						○	○		1



3 学 期	<p>小説「空き缶」</p> <p>【知識及び技能】 作品の歴史的背景を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 表現に注意し、登場人物たちのものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 「空き缶」 作者について、時代背景について。</p> <p>・教材 教科書、国語便覧</p>			<p>【知識・技能】 作者と作品世界について理解を深め、語彙を豊かにしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 登場人物を通し、ものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	10
	<p>軍記物語「平家物語」</p> <p>【知識及び技能】 作品の時代背景・文化的背景を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 登場人物のものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 「平家物語」木曾の最期 敬語</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、体系古典文法準拠ノート</p>			<p>【知識・技能】 中世の言葉遣いや、「語り」の特徴について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 登場人物の言動や心情を読み取り、『平家物語』に描かれた人間の死生観について考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>漢詩 春暁・送元二使安西・春望</p> <p>【知識及び技能】 漢詩のきまりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。</p>	<p>・指導事項 漢詩 春望・江雪・静夜思 漢詩のきまり</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、新明説漢文、新明説漢文ノート</p>			<p>【知識・技能】 「漢詩」の特徴や技法について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 「漢詩」に描かれた情景や心情を読み取っている。「漢詩」を理解し、日本の言語文化における意義について考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
								合計	105